

古仁屋地区以外

瀬戸内町防災訓練の参加について（お願い）

～津波を想定した避難訓練～

1. 目 的

- ・ 地震津波に対する訓練（予知できない災害への対応）
- ・ 自主防災組織活動の啓発、活性化（ハザードマップ津波浸水想定への対応）
- ・ 災害対策本部の演習
- ・ 避難所開設運営訓練

2. 訓練日時

令和7年 12 月 21 日（日）9時00分～10時00分（※小雨決行）

3. 訓練参加者

瀬戸内町民（※自主参加）

4. 訓練想定

12月21日午前9時00分頃、南海トラフを震源とする強い地震が発生し、瀬戸内町で震度2を観測した。この地震により気象庁から午前9時03分、奄美大島沿岸海域に「大津波警報」を発表した。本町への津波高は約5mと推定される。

これを受けて、瀬戸内町は住民に対し「避難指示」を発表した。住民は直ちに各地区の高台へ避難を開始する。なお、地震により家屋の倒壊や道路決壊が発生しているため、住民へ徒歩による避難を呼びかけた。

午前10時頃、瀬戸内町太平洋側沿岸に約5mの津波が到達、太平洋側において、大きな被害を受けた可能性がある。（各集落は津波ハザードマップの値）

5. 避難訓練（9：00～ ）

時間	時系列
9:00	「震度2」の地震発生（※瀬戸内町役場から防災無線放送）
9:03	「大津波警報」の発表に伴い、瀬戸内町から「避難指示」発表 （※瀬戸内町役場からの防災無線放送を確認後、避難を開始する。） ※各集落で指定した避難場所（高台等）へ避難する。
9:15	コミュニティ職員へ電話または LINE 等で避難状況を連絡する。
9:30	可能であれば各地区で消火訓練など追加の訓練を実施する。 訓練の検証会（意見交換）を行う。
10:00	解散